

第131回 日商簿記検定試験 1級 一 会計学一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問 1

- 「企業会計原則第一 二」参照
- 「企業会計原則注解 16」参照
- 「連結キャッシュ・フロー計算書等の作成基準第三 一 2」参照
- 「持分法に関する会計基準 4 項」参照
- 「外貨建取引等会計処理基準注解 6」参照

問 2 (仕訳の単位は千円)

○ 区分法を適用する場合

額面金額 (払込金額) 200,000 千円	新株予約権の対価部分 6,000 千円	} 新株予約権として処理
	社債の対価部分 194,000 千円	

※ 社債の額面金額 200,000 千円と発行価額 (社債として処理する部分) 194,000 千円の差額 6,000 千円は、金利調整差額として償却原価法により配分する。

(1) ×1 年 4 月 1 日 (社債発行時)

(借) 当 座 預 金 ※1 200,000	(貸) 新 株 予 約 権 付 社 債 ※2 194,000
	新 株 予 約 権 ※3 6,000

※1 額面金額 200,000 千円×100/100=200,000 千円

※2 200,000 千円 (※1) ×97/100=194,000 千円

※3 200,000 千円 (※1) ×3/100=6,000 千円

(2) ×2 年 3 月 31 日 (利払時および決算時)

(借) 社 債 利 息 2,000	(貸) 当 座 預 金 2,000
-------------------	-------------------

※1 額面金額 200,000 千円×2%×6/12 (半年分) =2,000 千円

(借) 社 債 利 息 1,200	(貸) 新 株 予 約 権 付 社 債 1,200
-------------------	---------------------------

※2 (額面金額 200,000 千円 - 払込金額 194,000 千円) ÷5 年 =1,200 千円

(3) ×3 年 3 月 31 日 (利払時および権利行使時)

(借) 社 債 利 息 2,000	(貸) 当 座 預 金 2,000
-------------------	-------------------

※1 額面金額 200,000 千円×2%×6/12 (半年分) =2,000 千円

(借) 社 債 利 息 1,200	(貸) 新 株 予 約 権 付 社 債 1,200
-------------------	---------------------------

※2 (額面金額 200,000 千円 - 払込金額 194,000 千円) ÷5 年 =1,200 千円

(借) 新 株 予 約 権 付 社 債 ※3 117,840	(貸) 資 本 金 ※5 60,720
新 株 予 約 権 ※4 3,600	資 本 準 備 金 ※6 60,720

※3 新株予約権社債の帳簿価額 (194,000 千円 (×1 年 4 月 1 日) +1,200 千円 (×2 年 3 月 31 日) +1,200 千円 (×3 年 3 月 31 日)) ×権利行使分 60% =117,840 千円

※4 新株予約権の帳簿価額 6,000 千円 (×1 年 4 月 1 日) ×権利行使分 60% =3,600 千円

※5 (117,840 千円 (※3) +3,600 千円 (※4)) ×1/2=60,720 千円

※6 (117,840 千円 (※3) +3,600 千円 (※4)) -60,720 千円 (※5) =60,720 千円

(4) ×6 年 3 月 31 日 (利払時および社債償還時)

(借) 社 債 利 息 800	(貸) 当 座 預 金 800
-----------------	-----------------

※1 額面金額 80,000 千円 (権利未行使分) ×2%×6/12 (半年分) =800 千円

(借) 社 債 利 息 480	(貸) 新 株 予 約 権 付 社 債 480
-----------------	-------------------------

※2 (額面金額 200,000 千円 - 払込金額 194,000 千円) ÷5 年 ×40% (権利未行使分) =480 千円

(借) 新 株 予 約 権 付 社 債 80,000	(貸) 当 座 預 金 80,000
----------------------------	--------------------

※3 額面金額 80,000 千円 (権利未行使分)

(借) 新 株 予 約 権 2,400	(貸) 新 株 予 約 権 戻 入 益 2,400
---------------------	---------------------------

※4 新株予約権の帳簿価額 6,000 千円 (×1 年 4 月 1 日) -3,600 千円 (×3 年 3 月 31 日) =2,400 千円

(5) ×6 年 3 月 31 日 (自己株式を処分した場合)

(借) 新 株 予 約 権 付 社 債 ※1 80,000	(貸) 自 己 株 式 60,000
新 株 予 約 権 ※2 2,400	そ の 他 資 本 剰 余 金 ※3 22,400

※1 ×6 年 3 月 31 日の償還期限を迎えているため、新株予約権社債の帳簿価額は、償却原価法により額面金額 80,000 千円 (未行使分) になっている。

※2 新株予約権の帳簿価額 6,000 千円 ×権利行使分 40% =2,400 千円

※3 払込金額 (80,000 千円 (※1) +2,400 千円 (※2)) -自己株式の帳簿価額 60,000 千円 =22,400 千円

○ 一括法を適用する場合

額面金額 (払込金額) 200,000 千円	新株予約権の対価部分 6,000 千円	} 社債として処理
	社債の対価部分 194,000 千円	

※ 社債の額面金額 200,000 千円に対して発行価額 (社債として処理する部分) も 200,000 千円であるため、金利調整差額は無い。

(1) ×1 年 4 月 1 日 (社債発行時)

(借) 当 座 預 金 200,000	(貸) 新 株 予 約 権 付 社 債 200,000
---------------------	-----------------------------

(2) ×2 年 3 月 31 日 (利払時)

(借) 社 債 利 息 2,000	(貸) 当 座 預 金 2,000
-------------------	-------------------

※ 額面金額 200,000 千円 ×2%×6/12 (半年分) =2,000 千円

(3) ×3 年 3 月 31 日 (利払時および権利行使時)

(借) 社 債 利 息 2,000	(貸) 当 座 預 金 2,000
-------------------	-------------------

※1 額面金額 200,000 千円 ×2%×6/12 (半年分) =2,000 千円

(借) 新 株 予 約 権 付 社 債 ※2 120,000	(貸) 資 本 金 ※3 60,000
	資 本 準 備 金 ※4 60,000

※2 新株予約権付社債の帳簿価額 200,000 千円 ×権利行使分 60% =120,000 千円

※3 120,000 千円 (※2) ×1/2 =60,000 千円

※4 120,000 千円 (※2) -60,000 千円 (※3) =60,000 千円

(4) ×6年3月31日(利払時および社債償還時)

(借) 社債利息	800	(貸) 当座預金	800
----------	-----	----------	-----

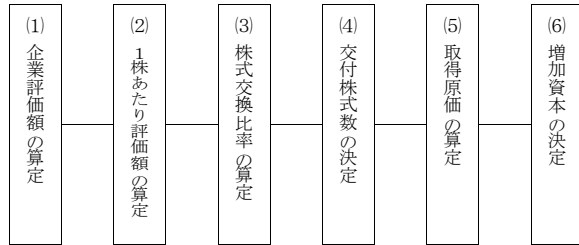
※1 額面金額 80,000 千円 (権利未行使分) × 2% × 6/12 (半年分) = 800 千円

(借) 新株予約権付社債	80,000	(貸) 当座預金	80,000
--------------	--------	----------	--------

※2 額面金額 80,000 千円 (権利未行使分)

問3

○ 株式交換の流れ



(1) 企業評価額および1株あたり評価額の算定

① A社

(a) 企業評価額

- ・純資産(時価) 資本金1,000,000千円+資本剰余金100,000千円+利益剰余金600,000千円=1,700,000千円
- ・収益還元価値 純資産(時価) 1,700,000千円×4%÷5%=1,360,000千円
- ・平均 (1,700,000千円+1,360,000千円)÷2=1,530,000千円

(b) 1株あたり企業評価額 1,530,000千円÷10,000千株=153円/株

② B社

(a) 企業評価額

- ・純資産(時価) 資本金100,000千円+資本剰余金10,000千円+利益剰余金90,000千円+時価評価差額26,000千円(下記※3)=226,000千円
- ・収益還元価値 純資産(時価) 226,000千円×6%÷5%=271,200千円
- ・平均 (226,000千円+271,200千円)÷2=248,600千円
- ※1 棚卸資産 36,000千円-30,000千円=6,000千円
- ※2 土地 40,000千円-20,000千円=20,000千円
- ※3 合計 6,000千円+20,000千円=26,000千円

(b) 1株あたり企業評価額 248,600千円÷2,000千株=124.3円/株

(2) 株式交換比率

124.3円(上記1)②(b) ÷ 153円(上記1)①(b) ≈ 0.81株(小数点以下第3位を四捨五入)

(3) 交付株式数の決定

B社発行済株式2,000千株×0.81株(上記2) = 1,620千株

(4) 取得原価の算定

1,620千株(上記3) × A社株式の株価@160円 = 259,200千円

(5) 増加資本の決定

259,200千円(上記4)は全額資本金とする。

○ 連結財務諸表におけるのれんの金額

B社株式の取得原価259,200千円(上記4) - B社の時価純資産額226,000千円(上記1)②(a) = 33,200千円